



2018年2月6日

報道関係者各位

慶應義塾大学

サービスデザインシンポジウム開催（2/26）

大学院メディアデザイン研究科採択事業 成果発表会

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（以下、KMD）は、2018年2月26日（月）に三田キャンパス（東京都港区）にて、「サービスデザインシンポジウム」を開催します。これは、経済産業省の補助事業である平成29年度「産学連携サービス経営人材育成事業」に採択され、実施している「技術革新を活用した高収益市場でのサービス経営人材育成事業」の成果発表として実施するものです。多岐にわたる業種の企業とコンソーシアムを設置し、新しいサービス産業を創出しイノベーションにつなげる可能性を模索すべく、研究を重ねてきた成果を披露します。

1. 趣旨

KMD は2008年の開設以来、慶應義塾の実学の精神に則り、国際色豊かかつ多様な分野や背景を横断しながら、社会へ貢献できる研究活動を実施しています。2015年に始まった経済産業省「産学連携サービス経営人材育成事業」補助事業に採択されており、高収益市場において高品質なサービスを生み出す人材育成を目指すカリキュラム「サービスデザインコース」の設計に取り組んできました。多様な企業と連携しながら、ウェルビーイングに生活できる社会を目指すサービスの創出を試み、イノベーションにつなげる可能性を模索してきた成果を一般公開します。

2. 開催概要

日時：2018年2月26日（月）13:30～16:15（開場13:00）

会場：慶應義塾大学 三田キャンパス 東館6階 G-Lab

（JR線 田町駅下車 徒歩8分、都営地下鉄浅草線・三田線 三田駅下車 徒歩7分）

入場料：無料、要事前登録（下記ウェブサイトよりお申し込みください。）

主催：慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科

内容：講演、パネルディスカッション

※プログラムや事前登録の詳細については下記ウェブサイトをご覧ください。

ウェブサイト：<http://servicedesign.kmd.keio.ac.jp/>

*ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

*本リリースは、文部科学記者会、科学記者会、新聞各紙社会部、文化部等に送信しております。

本発表資料のお問い合わせ先：慶應義塾大学 日吉学生部大学院担当（メディアデザイン研究科担当）

TEL：045-564-2517 Email kmd@info.keio.ac.jp <http://www.kmd.keio.ac.jp/>

本発表資料の配信元：慶應義塾広報室 山崎

TEL：03-5427-1541 FAX 03-5441-7640 Email m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>

サービスデザインシンポジウム 2018
プログラム内容

1. 開会挨拶 (13:30~13:40)

砂原秀樹 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授

2. 基調講演「ウェルビーイングを成長戦略に生かす」 (13:40~14:30)

森下竜一 氏 大阪大学大学院医学系研究科寄附講座教授
内閣府 規制改革推進会議委員
内閣官房 健康・医療戦略推進本部戦略参与

3. 教員による講演 (14:40~15:40)

- 「サービスデザインで実現したい世界」
奥出直人 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授
- 「旅館・ビジネスモデルの崩壊 ～次の生き残りを賭けて～」
下竹原啓高 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科特任教授 (非常勤)
株式会社指宿白水館 代表取締役社長
- 「ウェルビーイングとデジタル通貨」
斉藤賢爾 慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員
慶應義塾大学環境情報学部講師 (非常勤)
一般社団法人ビヨンドブロックチェーン代表理事
- 「ウェルビーイングと健康」
原浩之 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科特任准教授 (非常勤)
株式会社白寿生科学研究所副社長
- 「モビリティの変革とサービスデザイン」
井原慶子 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科特任准教授 (非常勤)
カーレーサー

4. コンソーシアム参画企業とのパネルディスカッション (15:40~16:10)

パネリスト： 吉澤靖博 氏 薬樹 R&D 株式会社 代表取締役 (薬剤師)
村田順 氏 大和ハウス工業株式会社 SC 事業部
山瑞進一 氏 株式会社関水金属 技術開発部
モデレーター： 井原慶子 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科特任准教授 (非常勤)
カーレーサー

5. 閉会挨拶 (16:10~16:15)

佐藤千尋 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科特任助教